

ほけんだより いのちの学習3年生号

春日井市立鳥居松小学校 H29・12・13 号

3年生では、いのちの学習「いのちのはじまり」を学習しました。

学習内容

1 健康に成長するには、どんな生活をするといいですか？

1学期に保健学習で、生活リズムを整えると健康に生活できることを学習しています。

それをしっかり覚えている子も多く、「ねる・食べる・運動する」「手あらい・うがい」等、たくさんの生活の仕方を考えることができました。

2 お母さんのおなかであなたのいのちがはじまったとき、どんな形で、どれくらいの大きさだったのかな？予想してみよう。

しっかり食べて、ねて、運動して、今は、大きく成長したみなさんですが、お母さんのおなかの中であなただけのいのちがはじまったとき、どんな形でどれくらいの大きさだったのか、予想してかいてみました。

その後、プリントの中に示した実際の受精卵の大きさ(0.14mm)に、とても驚いていました。

3 いのちのもととは、どこで、いつから作られるの？

「男の子が持っているいのちのもと」精子と「女の子が持っているいのちのもと」卵子の写真を見せ、体のどこで作られるか、を学習しました。

男子も女子も思春期(小学校4年生くらいから高校1・2年生くらい)に、いのちのもとが作られ始めることを学習しました。

クイズ:男の子は、「いのちのもと」精子を体のどこで、作るのかな？

①心臓の中 ②口の中 ③おちんちんの横のふくろの中(正解は③)

今まで、何のために、あるのかわからなかったところが、「いのちのもと」を作るという働きをしていたことや、もうすぐ「いのちのもと」を作り始めるということに、本当に驚いていました。

女子は、胎児の頃から卵巣に卵子のもとの細胞を100万～200万個くらい持っていると言われていす。思春期に入り、初経を迎えると左右にある卵巣から交互にひと月にひとつずつ卵子が成長し、子宮へと運ばれていきます。

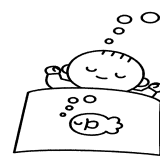
男子は、思春期に入り、精巣の中で精子を作り始めると、1日に1億から2億もの精子が作られ、精通を迎えます。

4 まとめ

父・母の「いのちのもと」から自分が生まれ、そして、もうすぐ「いのちのもと」を作り出す体に成長していく自分の体の変化のことを知り、毎日、健康によい生活をしていくことの大切さを再確認しました。



ご家庭でも、生まれたときの喜びや、健康に成長できていることへの喜びなどについて、話してみませんか？





子どもたちの感想

わたしも赤ちゃんをうんで、やさしいお母さんになってがんばりたいと思いました。自分の体があんなふうになっていると初めて知ってとても勉強になりました。これからも、自分のためにも赤ちゃんのためにも健康でいたいです。(Iさん)

ぼくをうんでくれたお母さんに感しゃしたいです。(Kさん)

お母さんもお父さんもここま育ててくれてありがとうと思いました。ぼくたちも大人になったらがんばって育てたいなと思いました。命はとても大切ななと思いました。(Hさん)

ぼくはもう大人に近づいているんだなと思いました。次は、ぼくやおねえちゃん子どもをうむ番だなと思いました。(Kさん)

わたしのおなかに、命のもとがあることがわかりました。(Kさん)

ぼくはいのちのもとがどこにあるかが分かりました。ぼくは生まれてよかったと思いました。(Mさん)

ぼくも結婚したら赤ちゃんを大じにしたいです。お母さんががんばってうんでくれたので、うれしかったです。(Oさん)

思春期に、赤ちゃんのもとみたいなのができるなんて初めて知りました。わたしも早く大人になって赤ちゃんをうみたいなと、思いました。(Sさん)

ぼくももっと成長して、いいサラリーマンになりたいです。(Mさん)

女の子と男の子はぜんぜんちがうので、びっくりしました。(Iさん)

けがに気を付けて健康で、いのちのもとがなくならないようにしたいです。(Iさん)

一番はじめはじっさいに見たらすごく小さくて、今の自分を見たらすごく大きい気がしたので、ふしぎに思いました。これからも自分の命やほかの人の命を大切にしたいです。(Mさん)

お母さんやお父さんはいままで大じに育ててくれたので、わたしは今この学校にいるんだなと思いました。いつも感しゃをしています。(Kさん)

男と女のいのちのもとの作り方がちがった。女の子は赤ちゃんのころからいのちのもとを作っていることを知りました。これからもみんなを大切にしたいです。(Kさん)

命の大切さがわかりました。きそく正しい生活することは大切だと思いました。(Nさん)

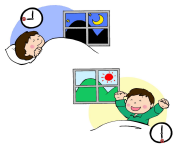
男子も女子もいのちのもとをたくさんもっていると知りました。男の子もいのちのもとをもっているなんて初めて知りました。ずっと健康でいたいので、外で遊びたいと思いました。(Yさん)

女子にも男子にもいのちのもとがあつて、それを思春期にみんなで作っているんだなと思いました。いのちのもとがあるから、わたしたちが生まれてくることができたんだなと思いました。(Eさん)

お母さん、お父さん大すき。生まれてきてよかったです。一人ひとり、大切な命がありますよね。(Kさん)

思春期はとても大切な時期だと初めて知りました。(Yさん)

いのちのもととはすごく小さいなと思いました。これからはおなかをだいにして、大人になったら、すごくかわいくて、元気な赤ちゃんをうんで大じに育てたいと思いました(Mさん)



きれいなものも食べられるようになりたいなと思いました。あと、よくねたり、早ね早起きをしたりしようと思います。(Oさん)

命は大切なんだなと思いました。これからも気をつけて生活したいなと思いました。(Oさん)

みんなの体の中にはすごいはたらきがあるんだなと思いました。(Kさん)

体内にはいのちのもとがあつて、それから赤ちゃんになって生まれてくるなんて知りませんでした。もしもお母さんたちがいなかったら、ぼくたちは生きていないということがわかりました。(Kさん)

いっぱいいのちのもとをつくっていることにびっくりした。(Oさん)

命のできかたがすごい。数が多くてとても小さい。(Kさん)

おなかはとても大切なことを知りました。みんなの命を大切にしたいです。(Iさん)